

令和4年2月22日版





1.	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ <u>P3</u>	
2.	講演スライドの作成・・・・・・・・・・・・・・・ <u>P7</u>	
3.	大会開催前のWebex接続テスト・・・・・・・・・・ <u>P1</u>	0
4.	大会会期中のWebexへのアクセスとシステム設定・・・・ <u>P1</u>	7
5.	セッション開始直前の講演者確認と画面共有テスト・・・ <u>P2</u>	<u>3</u>
6.	講演中のWebexシステム設定および時間管理・・・・・P3	2
7.	セッション開始前およびセッション中にWebex接続	
	トラブルが発生したら・・・・・・・・・・・・・・ <u>P3</u>	<u>5</u>
8.	本マニュアルの更新履歴・・・・・・・・・・・・P3	8

# 1. はじめに

本大会はCisco Webex Meetings(以下, Webex)を利用してオンライン開 催します。

講演者の方には、大会会期中の指定されたセッションにて、Webexを通じて、リアルタイムで実際に講演を行っていただきます。

事前に録画した講演を、セッション時に放映することは一切認められませんので、ご注意ください。\* 本大会の講演は、録音、録画いたしませんので、後日、オンデマンドで講

演を配信することもありません。

著作権保護の観点から、本大会の講演映像の写真撮影、録画および録音は 絶対に行わないでください。

\*体調不良等のやむを得ない理由により,講演当日,講演者本人が講演できなくなった場合は,代理の方がご講演ください。 講演者本人の講演であるか,代理の方の講演であるかは,セッション開始直前に会場係より確認させていただきます。 なお,講演者本人が優秀論文発表賞の審査対象であっても,代理の方が講演した場合は審査対象外となります。 また,代理の方が見つからない場合は,理由を添えて,事前に当日の講演不可の旨を大会事務局にご連絡ください。 オンラインで本大会に参加し,講演するにあたっては,以下の機器等が必要となります。会期前までに余裕をもってご準備ください。

- ・PCまたはタブレット
  - ※Webexを利用する際の推奨環境(システム最小要件)を、以下のURLよりご確認いただけます。 <u>https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements</u>
- ・インターネットに接続できる環境

※安定した通信環境でご講演いただくため、有線でのインターネット接続を推奨します。

- ・ヘッドセット
  - ※PC等に備わっているマイクやスピーカーでも構いませんが,周囲の音も拾ってしまうため, ヘッドセットの利用を推奨します。
- ・ウェブカメラ
  - ※PC等に備わっているカメラでも構いません。また、オンラインイベントでは講演者の顔を 表示してほしいという要望が多いため、是非ウェブカメラをご準備いただければと思いますが、 難しい場合は、ウェブカメラなしで講演されても差し支えありません。

本大会に参加するために必要な接続情報(接続先URLやパスワード等)や講演論 文集のダウンロード方法は絶対に第三者に知らせないでください。参加の権利を 第三者に譲渡することも認めません(ただし、代理発表の場合を除きます)。 また、1台のPCの画面を複数人で視聴するといったように、1名の参加申込で複数 人が本大会を視聴することは、参加費支払いの有無にかかわらず一切認めません。 1名の参加申込で複数人が本大会を視聴していることが確認された場合や,参加申 込者本人以外が視聴していることが発覚した場合は, 強制的に退場させた上で, 参加費を請求する場合があります。 なお、本大会Webexへの接続状況は、参加者情報を確認するために記録していま



■本大会の講演スライドは、Webexの画面共有\*で動作するものをご用意く ださい。パワーポイント等で資料を用意される場合は、パワーポイント 等がうまく動作しない事態に備え、念のためPDFファイルの講演スライ ドもご用意ください。

※講演スライドの容量が大きい場合,講演中(通信中)に通信障害が起こる可能性が 高いため,できるだけ容量を抑えた講演スライドをご用意ください。

■講演スライドは電気学会の「映像コンテンツのガイドライン」(<u>https://www.iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/video\_guideline.pdf</u>)を遵守して作成,ご講演ください。「<u>映像コンテンツのガイドライン</u>」を遵守いただけていない場合は,ご講演いただけません(講演中に遵守していないことが判明した場合は講演を打ち切らせていただきます)。 くれぐれもご注意ください。

<sup>\*「</sup>画面共有」とは,自分が参加しているオンライン会議で,自分のPCやタブレットに表示されている画面を,そのまま相手の画面に表示させること (機能)です。

## ■講演スライドの全ページの一番下に「会場名・セッション名・講演番号・講演者 名(所属)・スライド番号/全スライド数」を入れてください。

#### スライドの例:WEB3・静止器・5-128・電気太郎(電気大学) 15/23



# 3. 大会開催前の Webex接続テスト

■Webexにアクセスする方法は、①Webexのアプリを利用してアクセスする、 ②ブラウザを利用してアクセスする、の2種類があります。 ②ブラウザを利用してアクセスする場合、共有するコンテンツが最適化され ない、メニューバーが表示されない等、Webexの機能に一部制限がありま すので、①Webexのアプリを利用したアクセスを強く推奨します (本マニュアルもアプリ利用を前提として作成しています)。

Webexのアプリは,

## Webex公式のダウンロードサイト <u>https://www.webex.com/ja/downloads.html</u>

で無料でダウンロードできますので、特に講演者の方はWebexのアプリを ご利用ください。

※上記公式ダウンロードサイトでは「Webex をダウンロード」「従来の Meetings アプリをお探しですか?」のいずれかから Webexのアプリをダウンロードしてください。本大会用にWebexのアプリをダウンロードされる方は、Web会議に特化した 「従来の Meetings アプリ」の利用をお勧めします(本マニュアルも「従来の Meetings アプリ」を利用して作成しています)。 ■大会をスムーズに進行するため、大会開催前に必ずWebexの接続テスト を行ってください。接続テストは、

> Webex公式サイトのテストミーティングサイト <u>https://www.webex.com/ja/test-meeting.html</u>

で行うことができます。

■接続テストでは、以下のことを確認してください。

①名前とメールアドレスを入力して「参加する」をクリックすると、テストシーティングにアクセスできるか。

Webex オンラインミーティン 実際にお試しください。	グを
お使いのデバイスでビデオ会議をテストできます。	
名前 電子メールアドレス 参加する	任意の名前とメールアドレス を入力して,「参加する」を クリックしてください。

※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ」でアクセスして作成しています。

# ②テストミーティングにアクセスした後、「Ô スピーカーとマイクをテストする」でスピーカーとマイクをテストし、問題ないか。

スピーカーの「テスト」をクリックするとデフォルトのテスト音を聞くことができます。 マイクの「テスト」をクリックすると,自分のマイクから入力された音声を録音することができます。また, 録音直後,録音した音声が自動的に再生されます。

録音できない場合や聞くことができない場合は,音量や機器の接続を確認,調整して再度試してください。 音量等を調整しても録音等ができない場合は,機器不良の可能性がありますので,別の機器で試してみてく ださい。



③「ミーティングに参加する」でテストミーティングに入室した後, 「ミュート解除」して話すと、参加者欄の自身の名前の横にマイクマー クが表示されるか。

- ④「ビデオの開始」でビデオをONにすると,自身のカメラで撮影している 映像が画面中央に表示されるか。
- ⑤「共有」からファイルの画面共有を行うことができるか。
- ⑥「チャット」をクリックするとチャット画面が開き、チャットを書き込むことができるか。
- ★ Webex公式サイトのテストミーティングサイトは、参加者ではなく、主催者に近いメニュー表示となっています。そのため、大会当日にアクセスするセッション会場の表示では、テストミーティングサイトでは表示されていた上部のメニューが表示されない、画面共有時のメニューの見え方が異なるといったことが予想されますが、基本的な機能な同じですので、当日、表示されているメニューで落ち着いて操作してください。不安な方は、業務委託会社による事前接続テストをお申込みください。

#### ※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し,Webexに「従来のMeetingsアプリ」でアクセスして作成しています。

♥ Cisco Webex Meetings	04:45 🕡 - 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) 共有(S) 表示(V) 音声とビデオ(A) 参加者(P) ミーティング(M) ヘルプ(H)	
	> 参加者 (1) ご ×
「音声とビデオ」>「スピーカーとマイクの設定」で、 ②で調整した「音声設定」メニューを聞いて、スピー	Q 検索 ↓↑
カーとマイクを再度調整することができます。	講演者・5-128・電気太郎…     り      個     国     日分     日
④ ビデオをONにすると,こちらにカメラ から入力された画像が表示されます。 音声か	がWebexに認識されている場合(参加者にも聞 5場合),緑色のマイクマークが表示されます。 -トが外れていない場合は 🦉 が表示されます。 が認識されていない場合は何も表示されません。
講演者・5-128・電気太郎・電気 <sub>自分</sub>	「〇チャット」ボタンをクリックしてチャット画面を開き, 「送信先:」のプルダウンから「全員」を選択し, 「ここに メッセージを入力」スペースにメッセージを入力してくださ い。ご自身のキーボードのEnterボタンを押すと, メッセー が送信されます(Enterで改行はできません)。送信された メッセージは「チャット」欄に表示されます。
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<ul> <li>チャット</li> <li>ビス</li> <li>送</li> <li>ビージを入力</li> <li>ビージを入力</li> <li>ビージの上前</li> <li>ビージャット</li> <li>ビージャット</li> <li>ビージャット</li> <li>ビージャット</li> <li>ビージャット</li> </ul>

■Webex公式サイトのテストミーティングの接続テストで問題があった方 (問題を解消できなかった方),接続に不安がある方向けに,業務委託 会社による事前接続テストを実施します。事前接続テストは以下①②③ の3日間実施します。

<接続テスト開催日時> ※①②③のご都合のよろしい日時に接続テスト用のWebexミーティングURLにアクセスしてください。 ①令和4年2月14日 ②令和4年2月15日(火)10:00~14:00 (月) 10:00~14:00 ③令和4年2月16日(水)10:00~14:00

テストを希望される方は、下記受付期間、申込サイトより、テストをお 申込みください。申し込み完了後, 接続テスト用のWebexミーティング URLをメールでご連絡します。

> 接続テスト申込受付期間:令和4年1月21日(金)~2月7日(月) 令和4年全国大会接続テスト申込サイト:

https://www.iee.jp/blog/taikai2022\_test\_application/

※テスト開催日のテスト開催時間内に,接続テスト用のWebexミーティングにアクセスしてください。

アクセスのタイミングによっては、他の方がテストしている場合もありますので、テスト開始までしばらくお待ちいただくこともあります。あらかじめご了承ください。 ※事前接続テストの申し込み完了後、1日経っても接続テスト用のWebexミーティングURLのご案内メールが届かない場合は、全国大会事務局にメールでお問い合わせください。 ※業務委託会社による事前接続テストは講演者限定で実施します。講演されない方(聴講のみの方)のお申し込みは承れません。あらかじめご了承ください。



■大会会期中は、本大会専用の講演者用「個人ページ」より全国大会オンライ ンコンテンツの「日程表」にアクセスし、「日程表」から、講演されるセッ ションのWebexアイコンをクリックして当該セッション会場に入室してくだ さい。アイコンをクリックして入室することが難しい方は、「日程表」に記 載されているミーティング番号とミーティングパスワードをWebexのアプリ またはWebex公式サイト(<u>https://www.webex.com/ja/index.html</u>)上部の 「ミーティングに参加」より入力して入室してください。



(注) この日程表はサンプルです。

実際の日程、セッション名等とは異なりますので、ご注意ください。

■セッション会場に入室する際の名前は以下のとおり設定してください。
入室後は名前の変更ができませんので、必ず入室前に設定してください。

#### <u>講演者・講演番号・ご自身の氏名・ご所属(法人格は不要)</u>

例)講演番号が5-128,氏名が電気太郎,ご所属が電気株式会社の場合
 → 講演者・5-128・電気太郎・電気

- ★「個人ページ」にログインするための受付番号ではなく、講演番号を記載してください。
- ★例えば、PCで講演資料を画面共有、スマホで音声を入力、といったように、複数のデバイスで セッション会場に入室する場合は、デバイス毎に入室時の名前の「ご所属」の後に用途を付して ください。

例)講演者・5-128・電気太郎・電気(画面共有用),講演者・5-128・電気太郎・電気(音声用) ★ご自身が講演するセッション以外のセッションに聴講者として参加する場合は,<u>聴講者用マニュアル</u>

に則って、入室時の名前を設定し直して入室してください。

### <従来の Meetings アプリ(PC)参加の名前設定方法(Windowsの場合)>

1. Windowsのスタートボタンから、Cisco Webex Meetings デスクトップアプリ

→ Cisco Webex Meetings e > 0

- アプリが開いたら、右上の歯車マークをクリックし、「サインアウト」をクリックします。
   「サインアウト」がなければ、すでにサインアウトしているので、下記4に進みます。
- 3. サインイン画面が表示されたら、「ゲストとして使用する」をクリックします。
- 4. 右側の鉛筆マークをクリックし、名前を変更します。



#### 5. Enterキーで変更完了です。

<ブラウザ参加の名前設定方法	(Windowsの場合)	>
----------------	--------------	---

ブラウザでのアクセスの場合,Webex の機能に一部制限があります。 本大会ではWebexのアプリを利用した アクセスを強く推奨します。

- 1. 日程表からWebexマークをクリックして、参加するセッションのWebexにアクセスします。
- 2. 以下の画面で、「ブラウザから参加してください」をクリックします。



3. 「あなたの情報を入力します」画面で、名前、メールアドレス、画像中の文字を入力して、「次 へ」をクリックして設定完了です。

名前		
メールアドレス		
文字	PO	1611C
像中の文字を入力してく	ださい。	

- ■入室する際,音声はOFF(ミュート),ビデオもOFFにし,会場係がお 名前をお呼びするまで,そのままの状態でお待ちください。
- ■Webexは不定期にアップデートされています。Webexのアプリをインス トールされている方の場合,セッションに入室しようとしてWebexにア クセスすると,不意にアップデートが走ることもあります。 また,最新のアプリではない場合,座長や会場係と機能の相違が生まれ, セッションの運営に支障をきたす可能性もあります。 講演当日は,時間に余裕をもって,まずWebexのアプリ更新有無を確認 した上で,日程表にアクセスし,セッションに入室してください。



■セッション開始20分前から,講演順に講演者確認と画面共有テストを行います。セッション開始20分前までに講演するセッションに入室してください(セッション会場はセッション開始30分前からオープンします)。

★機器トラブル等により、セッション開始20分前までに入室できない場合は、速やかに本マニュ アル「<u>7. セッション開始前およびセッション中にWebex接続トラブルが発生したら</u>」に示す 緊急連絡先にお電話ください。

■セッション入室後、会場係がお名前をお呼びしましたら、ミュートを解除し(音声をON)、ビデオも開始(ビデオもON)して、会場係の質問にご回答ください。会場係は①プログラム記載の講演者本人か(代理の場合には代理発表の方の氏名等をおうかがいします)、②「映像コンテンツのガイドライン」を遵守して講演を準備したかを確認します。

■講演者の確認後、画面共有のテストを行います。画面共有のテストは会場係の指示に従って進めてください。①画面共有ができているか、②スライドのページを移動した際に正しく表示できているか、③音声を十分に聞き取れるか(大きさやノイズなど)等を確認します。確認時間はひとりあたり最大で2分を目安とします。

- ■面面共有テストが終了しましたら、画面共有を停止し、ミュート(音声をOFF)にし、ビデオも停止(ビデオもOFF)して、講演順がくるまで、スライドを準備した状態(すぐに画面共有できる状態)で待機してください。
  - ★講演中,講演者の通信が途切れた場合や画面共有がうまくいかない場合等,トラブルが発生した際は、当該講演者の講演を中断し、次の講演者に先に講演していただく場合があります。 セッション中はすぐに講演を始められる状態で講演スライドを準備してお待ちください。

※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ」でアクセスして作成しています。

# <画面共有時の出席者ウィンドウ(ビデオビュー)の非表示方法>



## <動画やアニメーションが含まれる講演資料の画面共有方法>



※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ | でアクセスして作成しています。

## <画面共有時のパワーポイントのノート機能使用方法>

※複数モニターがある場合は「コンテンツを共有」で 「ウィンドウ」からパワーポイントを共有した後、パワー ポイント画面上部の「スライドショー」から「発表者ツー ルを使用する」を選択してもノート機能が使用できます。



※本機能を使用するより、ノート部分のみプリントアウトするか別端末で表示される方が手っ取り早くお勧めです。 また、パワーポイント中に動画が含まれる方は「ファイルを共有」では動画が動作しないことがありますので、本機能は使用しないでください。

#### ※本マニュアルはPCでFirefoxを使用し、Webexに「従来の Meetings アプリ」でアクセスして作成しています。



※本機能を使用するより、ノート部分のみプリントアウトするか別端末で表示される方が手っ取り早くお勧めです。 また、パワーポイント中に動画が含まれる方は「ファイルを共有」では動画が動作しないことがありますので、本機能は使用しないでください。



※本機能を使用するより、ノート部分のみプリントアウトするか別端末で表示される方が手っ取り早くお勧めです。 また、パワーポイント中に動画が含まれる方は「ファイルを共有」では動画が動作しないことがありますので、本機能は使用しないでください。

#### <画面共有時のパワーポイントの発表者ツール使用方法>

サブモニターを用意して,パワーポイント画面上部の「スライドショー」の「発表者ツールを使用する」を選択してください。



※サブモニターを使用せず発表者ツールを使用すると、Webexの画面共有では共有者も参加者も同じ共有画面が表示 されるため、参加者にも同じ発表者ツールの画面が見えてしまいます。ご注意ください。

※サブモニターがない場合,発表者ツールは使用できません。スライドショー開始前に「画面上部」の「スライド ショー」で「発表者ツールを使用する」のチェックを外すか,開始後, (オプション)から「発表者ツールを 非表示」を選択してから講演を始めてください。

# 請演中のWebexシステム 設定および時間管理

■講演時間は、ひとりあたり講演8分、質疑3分、交代1分となります。

- ■座長から、講演開始の呼びかけがありましたら、ミュートを解除(音声をON)し、ビデオも開始(ビデオもON)して、発表スライドの画面共有を開始してください。
- ■画面共有した後は、画面共有ができているかを座長に確認してから、講演を開始してください。
- ■会場係は、講演者が講演を開始した時点から計時を開始し、以下の時間に、ベルではなく、声で時間の経過をお知らせします。
  - ・6分(予鈴)「残り2分です」
  - ・8分(講演終了・質疑開始)「講演を終了してください」
  - ・11 分(質疑終了)「質疑を終了してください」
  - ★現地開催の場合はベルで時間をお知らせしていますが、会場係のマイクの性能によっては、ベルの音を拾わない、拾いづらいことがありますので、本大会では会場係が声で時間をお知らせします。

■質疑応答は音声により行います。質問には、ミュートを解除(音声を ON)してお答えください。なお、自分が発言していない場合は、ミュート(音声をOFF)にすることを心掛けてください。

■講演および質疑中に音声が不明瞭である場合は、会場係が主催者権限で ビデオをOFFにすることによって、通信量を減らして状況の改善を試み ます。その場合には、ビデオが突然OFFになりますが、そのまま講演を 続けてください(ビデオをOFFにしても、画面共有は続けられますので ご安心ください)。

■質疑が終了しましたら、画面共有を終了し、ミュート(音声をOFF)に して、ビデオも停止(ビデオもOFF)してください。



■セッション開始直前の講演者確認および画面共有テスト時や、 講演中に接続トラブルが発生した場合は、以下に示す講演する セッションの大会本部電話番号に電話して、指示を仰いでくだ さい。

# ※3月上旬頃,掲載します。

★聴講者の接続トラブルは、上記電話番号に電話せず、<u>聴講者用マニュアル</u>を参照して
 解決を図ってください(上記電話番号は座長・講演者専用窓口です)。
 ★上記電話番号は大会会期中のみの運用となります。

ご不明な点がございましたら、以下に示す大会事務局にお問合せください。

#### 一般社団法人電気学会 全国大会事務局

#### E-mail: <u>taikai10@iee.or.jp</u>

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、事務局では在宅勤務・時差出勤を導入しております。 お問い合わせはメールでくださいますようお願い申し上げます。

また,ご回答までお時間をいただく可能性がありますが,何卒ご了承の程,よろしくお願い申し 上げます。

- ●本大会の講演者マニュアルは日本語版と<u>英語版</u>をご用意していますが、<u>英語版</u>は基本事項のみの簡易版となっておりますので、留学生の 指導教官、研究室の方は、講演される留学生の方のサポートをよろしくお願い申し上げます。
- ●シンポジウム講演について、本マニュアルの第1章(はじめに)~第4章(大会会期中のWebexへのアクセスとシステム設定),第7章 (7. セッション開始前およびセッション中にWebex接続トラブルが発生したら)の内容は一般講演と共通ですが、第5章~第6章の当日 の運営方法は、企画委員会に一任しております。シンポジウムの講演者で、当日の進め方等がご不明な方は、企画委員会の担当者にお問 合せください。

8 本マニュアルの更新履歴

【2022年2月10日更新】

- ・p.19 大会HPから「個人ページ」のログイン画面にアクセスできることを追記しました。 一般講演者用の「個人ページ」ログイン画面のURLを削除しました。
- ・p.20 複数デバイスでセッション会場に入室する際の名前設定についての説明を追記しました。 聴講者用マニュアルへのリンクを貼りました。
- ・p.31 聴講者用マニュアルへのリンクを貼りました。
- ・p.32 講演者用マニュアル(英語版)へのリンクを貼りました。

【2022年2月22日更新】

- ・p.26 <画面共有時の出席者ウィンドウ(ビデオビュー)の非表示方法>を5章に移しました。
- ・p.27 <動画やアニメーションが含まれる講演資料の画面共有方法>を追加しました。
- ・p.28 <画面共有時のパワーポイントのノート機能使用方法>を追加しました。
- ・p.31 <画面共有時のパワーポイントの発表者ツール使用方法>を追加しました。